

- Perspectives and Evidence on Health Promotion and Education, pp78-86, Springer, 2010
- 2) 立石清一郎:結核患者が発生した場合産業医としてどのような対応をすべきか. 森晃爾編, 嘱託産業医のための Q&A 増補改訂 2 版 産業保健ハンドブック, pp154-156, 労働調査会, 2010
 - 3) 和田耕治: 体をいたわりながら働こう. CSR プロジェクト編集, がんと一緒に働こう! pp90-99, 合同出版, 2010
 - 4) 高橋 都: コミュニケーションをとろう! CSR プロジェクト編, がんと一緒に働こう! pp147-148, 合同出版, 2010
 - 5) 高橋 都: 職業的介入者がもつ「当事者感覚」. 清水哲郎・島菌進編, ケア従事者のための死生学, pp64-74, ヌーヴェルヒロカワ, 2010
 - 6) Takahashi M: Health Promotion for Cancer Survivors: New Paradigm beyond Prevention and Treatment. In Muto T, Nakahara T, Eun WN, eds, Asian Perspectives and Evidence on Health Promotion and Education, pp78-86, Springer, 2011
 - 7) Tagaya N, Oya M: Liver Biopsy. Part 1, Chapter 11 Transgastric liver biopsy using the NOTES technique: an animal study. In Tech-Open Access Publisher, Inc., pp 171-178, Janeza Trdine 9, 51000 Rijeka, Croatia.
 - 8) 丸光恵: 看護の視点(乳幼児から思春期まで). 堀部敬三編, 小児がん診療ハンドブック～実地診療に役立つ診断・治療の理念と実践～ pp57-64, 医薬ジャーナル社, 2011
 - 9) 高橋 都: 医師が治らない患者と向き合うとき—「見捨てないこと」の一考察. 安藤泰至・高橋都編: シリーズ生命倫理学第 4 巻「終末期医療」 pp211-225, 丸善出版, 2012
 - 10) 高橋 都: セクシュアリティへのサポート 阿部恭子・矢形寛編: 乳がん患者ケア, pp251-255, 学研メディカル秀潤社, 2012
 - 11) 高橋 都: 乳がん患者の就労支援 阿部恭子・矢形寛編: 乳がん患者ケア, pp280-285, 学研メディカル秀潤社, 2012
 - 12) 高橋 都: がん患者の就労支援 今井博久編, 日本のがん対策 pp130-139, サンライフ企画, 2012
 - 13) 立石清一郎: 産業医の立場からの就労支援 豊永敏弘編 症例に見る脳卒中の復職支援とリハシステム, 労働者健康福祉機構, 2012
- ### (3) 学会発表
- 1) Kyoko Egawa, Mitue Maru, Rumi Maeda, Miyako Takahashi. Analysis of internet information for women with cervical cancer and their families :Is it helpful for women with multiple roles? *14th East Asian Forum of Nursing Scholars*, 12nd February 2011. Korea, Seoul. ・
 - 2) 大久保豪, 高橋都, 武藤孝司, 森晃爾, 和田耕治, 甲斐一郎, 多賀谷信美, 丸光恵, 春名由一郎: がんサバイバーの就労支援教材の分析: 海外 (英語圏)

- の患者支援団体の資料から. 第 69 回
日本公衆衛生学会 示説発表, 2010 年
10 月 (東京)
- 3) 高橋 都: がん治療を受ける患者と家族の就労支援: 治療医・産業医・人事 労務担当者の連携に向けて. 第 28 回産業医学学会総会 シンポジウム「有病者の就業配慮」 2010 年 10 月 (北九州)
 - 4) 田中宣仁、立石清一郎、茅嶋康太郎、森晃爾: がん患者の復職および就業支援に関する現状調査～専属産業医の関わりについて, 第 84 回日本産業衛生学会, 2011 年 5 月, 東京
 - 5) Tanaka N, Tateishi S, Kayashima K, Mori K: Support available for cancer survivors at the workplace -the involvement of full time occupational physicians, 第 22 回中韓日産業保健学術集談会, 2011 年 5 月, 済南 (中国)
 - 6) 丸光恵、富岡晶子、前田留美、小川純子、吉川久美子、野中淳子、中尾秀子、村上育穂、竹内幸江、高橋百合子: 小児がん治療終了者への看護の実態—小児病棟および外来看護管理者へのアンケート調査より、第 9 回小児がん看護学会、2011、前橋
 - 7) 富岡晶子、丸光恵、前田留美、小川純子、野中淳子、中尾秀子、村上育穂、竹内幸江、高橋百合子: 小児がん経験者への看護に関する看護師の認識、第 9 回小児がん看護学会、2011、前橋
 - 8) 高橋 都、多賀谷信美、円谷美也子、武藤孝司、吉野美紀子、甲斐一郎: 乳がん患者の夫の体調変化と相談行動— 乳がんカップル調査<第 1 報>、第 24 回日本サイコオンコロジー学会総会, 2011 年 9 月, 大宮
 - 9) 大津真弓、和田耕治: がん患者の就労支援に関するがん専門医の意識と医療提供体制の現状に関する調査. 日本癌治療学会誌第 46 巻第 2 号 p714 第 49 回日本癌治療学会学術集会. 名古屋
 - 10) 高橋 都: がん治療を受ける本人と家族が抱える就労問題—産業保健スタッフに期待すること 日本産業衛生学会特別研修会 2011. 5. 21
 - 11) 小林真理子、神前裕子、高橋 都: がんの親をもつ子どもへの学校での支援に関する調査<第二報>— 一般教員へのアンケート調査分析— 日本サイコオンコロジー学会, 9 月, 2011 大宮
 - 12) Tanaka N, Tateishi S, Kayashima K, Mori K: Survey of the support available for cancer survivors returning to work or continuing employment -the involvement of full time occupational physicians, The 30th Congress of the International Commission on Occupational Health, 2012 年 3 月, Cancun, Mexico
 - 13) Y Ishida, M Takahashi, A Manabe, et al: Physician Preferences and Knowledge Regarding the Care of Childhood Cancer Survivors in Japan ESLCCC2011, September, 2011 Amsterdam
 - 14) Egawa K, Maru M, Maeda R: Women with cervical cancer in Japan: Identifying issues in Family Nursing based on web analysis. 10th International Family Nursing

- Conference June 24-28, 2011, Kyoto Japan. Conference., June 24-28, 2011. Kyoto, Japan.
- 15) Tagaya N, Kubota K: Re-evaluation of needlescopic surgery. (Oral) Society of American Gastrointestinal Endoscopic Surgeons Annual Meeting 2011. 2011. 4. 1 San Antonio (Abstract) Surg Endosc 25 (Suppl 1): S404, 2011.
- 16) Tagaya N, Kubota K : Re-consideration of needlescopic surgery. (Poster) 1^{9th} International Congress of the European Association for Endoscopic Surgery 2011. 6. 18 Torino (Abstract) Abstract book of the 1^{9th} EAES Congress 2011 p207, 2011.
- 17) Miyashita M, Ohno S, Kataoka A, Murakami S, Ozaki S, Kawaguchi H, Nishimura J, Yamaguchi M, Takahashi M : Unmet information needs and quality of life in young breast cancer survivors in Japan. ONF2011, Boston, 2011. 4. 25
- 18) 錦戸典子(シンポジスト) : シンポジウム 産業保健職とマネジメントスキル 産業保健専門職に必要なマネジメントスキルとその育成方策～産業看護の立場から～, 第 84 回日本産業衛生学会, 2011 年 5 月, 東京
- 19) 山崎晶子、錦戸典子、三橋祐子、松木秀明、稗田里香、木ノ上高章 : 産業看護職による他職種・他機関との連携の現状と今後の推進方策(第 1 報)ー連携の実施状況と関連要因一, 第 84 回日本産業衛生学会, 2011 年 5 月, 東京
- 20) 錦戸典子、山崎晶子、三橋祐子、松木秀明、稗田里香、木ノ上高章 : 産業看護職による他職種・他機関との連携の現状と今後の推進方策(第 2 報)ー連携によるメリットと推進方策一, 第 84 回日本産業衛生学会, 2011 年 5 月, 東京
- 21) 錦戸典子、岡久ジュン、三橋祐子、豊田加奈子、松木秀明、白石知子、稗田里香、木ノ上高章 : 地域保健との連携に関する産業看護職の認識と、連携推進に必要な環境整備, 第 70 回日本公衆衛生学会, 2011 年 10 月, 秋田
- 22) 齋藤伸枝、高橋都、西連地利己、武藤孝司 : わが国のがん患者家族の就労状況ー収入源の関連要因の検討 獨協医学会 2012. 12. 1
- 23) 高橋 都、齋藤伸枝、内田スミスあゆみ、鈴木信行、山田裕一、武藤孝司 : わが国の患者の就労状況変化と退職の関連要因 (ポスターディスカッション発表) 第 50 回日本癌治療学会、横浜 2012
- 24) 齋藤伸枝、高橋 都、内田スミスあゆみ、鈴木信行、山田裕一、武藤孝司 : 乳がん患者の就労状況変化と退職の関連要因 (ポスター発表)、第 50 回日本癌治療学会、横浜 2012
- 25) 吉野美紀子、高橋 都、多賀谷信美、角田美也子、武藤孝司 : 乳がんカップル調査<第 2 報> 乳がん患者の夫の抑うつ度と関連要因の検討 (ポスター発表) 第 20 回日本乳癌学会学術総会, 熊本 2012. 6. 28

- 26) Miyako Takahashi: Work-related issues in cancer survivors and families (シンポジウム発表) 第 10 回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2012. 7. 27
- 27) 高橋 都: がん治療と就労の両立: 産業保健スタッフに期待すること (メインシンポジウム発表) 第 85 回日本産業衛生学会, 2012. 6. 1
- 28) 高橋 都: がんサバイバーシップ研究と実践~国内外の動向、第 25 回日本サイコオンコロジー学会総会(シンポジウム発表), 2012. 9. 22
- 29) 田中完、和田耕治、大津真弓、高橋都: がん患者の就労支援に関するがん専門医の意識と医療提供体制の現状に関する調査 第 10 回日本臨床腫瘍学会学術集会(ワークショップ発表), 2012. 7. 27
- 30) 春名由一郎、東明貴久子「『医療と統合された援助付き雇用』としての IPS (海外文献レビューから)」日本職業リハビリテーション学会(熊本), 2012.
- 31) 春名由一郎: 「精神科医療機関における医療・生活・就労支援の連携の実態」日本公衆衛生学会(山口), 2012.
- 32) 春名由一郎: 日本精神障害者リハビリテーション学会(神奈川)、「精神科医療機関における就労問題の認識と「就労支援」の取組状況との関係」, 2012.
- 33) 田中宣仁他、がん患者の就業支援に関するおける産業医の日本産業衛生学会指導医・専門医の意識調査、第 85 回日本産業衛生学会、名古屋 (2012)
- 34) 立石清一郎他、産業医向けがん就労支援マニュアルの作成について、第 85 回日本産業衛生学会・名古屋 (2012)
- 35) 田中宣仁他、嘱託産業医向けがん就労復職支援ガイドブックの開発、第 86 回日本産業衛生学会、愛媛 (2013, 予定)
- 36) 立石清一郎他、ケースメソッド教授法を用いた「がん患者の至的な就業支援」のための産業医研修、第 86 回日本産業衛生学会、愛媛 (2013, 予定)
- 37) 小笠原隆将他: 企業で活用できる『がんと就労』支援マニュアル (第 2 報・人事・経営者に期待すること)、第 86 回日本産業衛生学会、愛媛 (2013, 予定)
- 38) 平岡 晃他: がん就労マニュアルの作成、~乳がん復職支援マニュアル、第 85 回日本産業衛生学会、名古屋 (2012)
- 39) 錦戸典子、吉川悦子、望月麻衣、岡久ジュン、渡井いずみ、佐々木美奈子、伊藤美千代、濱田麻由美、小笠原隆将、森晃爾、高橋都: 企業で活用できる『がんと就労』支援マニュアル (第 1 報) - 上司・同僚ができること - . 第 86 回日本産業衛生学会, 2013 年 5 月, 松山 (予定)
- 40) 渡井 いずみ、吉川悦子、錦戸 典子、岡久ジュン、佐々木美奈子、伊藤美千代: がんと就労に関する産業看護職の支援状況と課題 (第 1 報) - フォークス・グループ・インタビューの結果から - 第 85 回日本産業衛生学会 2012 年 5 月, 名古屋
- 41) 岡久ジュン、錦戸典子、渡井いずみ、吉川悦子、佐々木美奈子、伊藤美千

- 代：がんと就労に関する産業看護職の支援状況と課題（第2報）—労働者本人、上司・同僚、人事労務担当者への支援の実態— 第85回日本産業衛生学会 2012年5月，名古屋
- 42) 錦戸典子，岡久ジュン，渡井いずみ，吉川悦子，佐々木美奈子，伊藤美千代：がんと就労に関する産業看護職の支援状況と課題（第3報）—支援実践への関連要因と課題— 第85回日本産業衛生学会 2012年5月，名古屋
- 43) Okahisa J, Nishikido N, Yoshikawa E, Watai I, Sasaki M, Ito M : Difficulties faced by the personnel department in supporting cancer survivors, The 2nd Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education, May 2012, Taiwan
- 44) 吉川悦子，渡井いずみ，錦戸典子，岡久ジュン，佐々木美奈子，伊藤美千代：がんと就業に関する産業看護職の支援上の困難と課題：フォーカス・グループ・インタビューの結果から 第32回日本看護科学学会学術集会 2012年12月，東京
- 45) 望月麻衣，錦戸典子，吉川悦子，岡久ジュン，渡井いずみ，佐々木美奈子，伊藤美千代，濱田麻由美：「「がんと就労」支援のための産業看護職ガイドブックの開発」 第86回日本産業衛生学会，2013年5月，松山（予定）
- 46) Okahisa J, Nishikido N, Yoshikawa E, Watai I, Sasaki M, Ito M: Difficulties faced by the personnel department in supporting cancer survivors. The 2nd APHPE2012, Taipei, 2012. 5. 5
- 47) 岡久ジュン，錦戸典子：がんに罹患した労働者への支援において産業保健師が行うコーディネーション—復職後の支援に焦点を当てて— 第86回日本産業衛生学会，2013年5月，松山（予定）
- 48) Kyoko Egawa, Chikako Banjo, Mitsue Maru, Rumi Maeda, Toshro Kubota, Miyako Takahashi. Home Care after Cancer Treatment among Premenopausal Cervical Cancer Survivors and Their Caregivers. the 9th International Conference of the Global Network of WHO Collaboration Centers for Nursing and Midwifery. P0138. Kobe, Japan. June 2012. (ポスター口演)
- 49) Kyoko Egawa, Mitsue Maru, Chikako Banjo, Toshiro Kubota, Miyako Takahashi. Physical, psychological and social factors of cancer-related fatigue among premenopausal cervical cancer survivors. 17th International Conference On Cancer Nursing, 0-119. Prague, Czech Republic. September 2012. (口演)
- 50) 江川京子，丸光恵，前田留美，久保田俊郎：治療後の閉経前子宮頸がん患者のうつの実態とその関連要因. 演題番号10070. 第41回日本女性心身医学会学術集会. 東京. 8月2012年. (口演)
【優秀演題賞受賞】
- 51) 堀越由紀子：がんサーバイバーの「就労」～MSWの立場からとらえる. 第25回日本サイコオンコロジー学会総会

(福岡) 2012年9月シンポジウム：がんサバイバーとサイコオンコロジー

- 52) 田中完, 和田耕治, 大津真弓, 高橋都. がん患者の就労支援に関するがん専門医の意識と医療提供体制の現状に関する調査. 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会抄録集, p111, 大阪, 平成24年7月26日.
- 53) 吉野美紀子, 高橋都, 多賀谷信美, 角田美也子, 武藤孝司: 乳がんカップル調査〈第3報〉乳がん患者の抑うつ度と関連要因の検討 第25回日本サイコオンコロジー学会総会(シンポジウム発表), 福岡 2012.9.22

II 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
立石清一郎	結核患者が発生した場合産業医としてどのような対応をすべきか	森晃爾	嘱託産業医のためのQ&A増補改訂2版 産業保健ハンドブック	労働調査会	東京	2010	154-156
和田耕治	体をいたわりながら働こう	CSRプロジェクト	がんと一緒に働こう！	合同出版	東京	2010	90-99
高橋 都	コミュニケーションをとろう！	CSRプロジェクト	がんと一緒に働こう！	合同出版	東京	2010	147-148
高橋 都	職業的介入者がもつ「当事者感覚」	清水哲郎・島藺進	ケア従事者のための死生学	ヌーヴェルヒロカワ	東京	2010	64-74
Takahashi M	Health Promotion for Cancer Survivors: New Paradigm beyond Prevention and Treatment	Muto T, Nakahara T, Eun WN	Asian Perspectives and Evidence on Health Promotion and Education	Springer	New York	2011	78-86
Tagaya N, Oya M	Liver Biopsy. Part 1, Chapter 11 Transgastric liver biopsy using the NOTES technique: an animal study		Tech-Open Access Publisher	Tech-Open Access Publisher	Rijeka, Croatia	2011	171-178
丸光恵	看護の視点(乳幼児から思春期まで)	堀部敬三	小児がん診療ハンドブック～実地診療に役立つ診断・治療の理念と実践	医薬ジャーナル社	東京	2011	57-64
高橋 都	がん患者の就労支援	今井博久	日本のがん対策―「今、何をすべきか」がわかる本	サンライフ企画	東京	2012	130-139
高橋 都	セクシュアリティへのサポート	阿部恭子・矢形寛	乳がん患者ケア	学研メディカル秀潤社	東京	2012	251-255
高橋 都	医師が治らない患者と向き合うとき―「見捨てないこと」の一考察	安藤泰至・高橋都	シリーズ生命倫理第4巻「終末期医療」	丸善出版	東京	2012	211-225
高橋 都	乳がん患者の就労支援.	阿部恭子・矢形寛	乳がん患者ケア	学研メディカル秀潤社	東京	2012	280-285

春名由一郎			医療機関における精神障害者の就労支援に実態についての調査研究	障害者職業総合センター	千葉	2012	
立石清一郎	産業医の立場からの就労支援	豊永敏弘	症例に見る脳卒中中の復職支援とリハシステム	労働者健康福祉機構	神奈川	2012	94-96

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Uchino A, <u>Muto T</u> , Muto S.	Occupational health and safety services for immigrant workers in Japanese workplace	Ind Health	48	231-235	2010
Hsieh SD, Ashwell M, <u>Muto T</u> , Tsuji H, Arase Y, Murase T.	Urgency of reassessment of role of obesity indices for metabolic risks	Metabolism	59	834-840	2010
Ledesma D, <u>Takahashi M</u> , <u>Kai I</u>	Interest in a group psychotherapy program among Philippine breast cancer patients and its correlative factors	Psycho-Oncology	20	1007-1012	2011
<u>和田耕治</u>	働くがん患者の現状と必要な仕組み	労働の科学	65	34-37	2010
<u>和田耕治</u> , 太田寛, 川島正敏, 田中克俊, 相澤好治	医療機関における職員の復職支援体制の現状と対策	日本医事新報	4500	105-108	2010
鳩野洋子, 山下清香, 原 善子, 尾形由起子, 前野有佳里, 永田昌子, 梶木繁之, <u>森 晃爾</u>	保健指導サービスの質の管理に向けて	保健師ジャーナル	66	824-831	2010
<u>Wada K</u> , <u>Ohtsu M</u> , Aizawa Y, <u>Tanaka H</u> , <u>Tagaya N</u> , <u>Takahashi M</u>	Awareness and Behavior of Oncologists and Support Measures in Medical Institutions Related to Ongoing Employment of Cancer Patients in Japan	Jpn J Clin Oncol	42	295-301	2012

Ishida Y, Takahashi M, Maru M Mori M et al	Physician Preferences and Knowledge Regarding the Care of Childhood Cancer Survivors in Japan: A Mailed Survey of the Japanese Society of Pediatric Oncology	Jpn J Clin Oncol	42	513-521	2012
Ishida Y, Honda M, Kamibeppu K, et al	Social outcomes and quality of life of childhood cancer survivors in Japan: a cross-sectional study on marriage, education, employment and health-related QOL (SF-36)	International Journal of Hematology	93	633-644	2011
Takahashi M, Ichiro K, Muto T	Discrepancies Between Public Perceptions and Epidemiological Facts Regarding Cancer Prognosis and Incidence in Japan: An Internet Survey.	Jpn J Clin Oncol	42	919-926	2012
Yoshino Y, Ohta H, Kawashima M, Wada K, Shimizu M, Sakaguchi H, Okada J, Aizawa Y	The Knowledge of cervical cancer and screening adherence among nurses at university-affiliated hospital in Japan	Kitasato Med J	42	6-14	2012
Wada K, Kondo N, Gilmore S, Ichida Y, Fujino Y, Satoh T, Shibuya K	Trends in the leading causes of death by occupations among men aged 30-59 years in Japan, 1980-2005	BMJ	344	e1191	2012
和田耕治	就労支援の土台となるのは互いに助け合える職場づくりだ	連合	276	18-20.	2011
高橋 都, 和田耕治, 森 晃爾, 武藤孝司	がん患者の就労に向けた支援 — 治療担当スタッフに期待すること	緩和ケア	22Suppl	156-160	2012
高橋 都	がん患者の就労支援<働きながらかんを治療する> がん患者と家族の就労支援—厚生労働科学研究「がんと就労」研究班の活動について	労働の科学	66	484-487	2011
春名由一郎	小児慢性疾患患者の就労支援	治療	93	2015-2020	2011
小森友貴, 和田耕治	産業医に聴く!現場の活動 コラボと実践—医療現場における産業医と産業看護職の連携	産業看護	3	44-46	2011
丸光恵	成人科ナースに知ってほしい小児慢性疾患患者の移行支援—成人移期支援とは	ナーシングトゥデイ	26	14-19	2011
錦戸典子	困ったら聞いてみよう!産業看護実践Q&A「総務担当者をやる気にさせるには、どんなことから始めればよいのでしょうか?」	産業看護	3	268-269	2011

錦戸典子, 三橋祐子, 白石知子, 森晃爾, 堤明純, 森田哲也, 土屋謙, 北條稔	産業医における他職種・他機関との連携の現状と課題 日本産業衛生学会専門医と地域産業保健センター登録医との比較を通して	産業医学ジャーナル	34	68-74	2011
多賀谷信美, 青柳裕之, 小山裕介, 中川彩, 岩崎喜実, 窪田敬一	乳癌センチネルリンパ節生検におけるfluorescence imagingとImage overlay navigationを併用した新たな試み	日本シミュレーション外科学会誌	19	13-17	2011
武藤孝司	欧州の産業保健制度と産業医の業務	産業医学レビュー	23	235-256	2011
石田也寸志, 細谷亮太	小児がん治療後のQOL—Erice 宣言と言葉の重要性—	小児がん治療後のQOL—Erice 宣言と言葉の重要性—	115	126-131	2011
石田也寸志, 山口悦子, 堀浩樹, 他	小児急性リンパ芽球性白血病患者・家族のQOLアンケート調査—第1報	日本小児科学会雑誌	115	918-930	2011
石田也寸志, 山口悦子, 本郷輝明, 他	小児急性リンパ芽球性白血病患者・家族のQOLアンケート調査—第2報	日本小児科学会雑誌	115	931-942	2011
山崎恭子, 錦戸典子, 佐々木明子	実践の場で働く産業保健師の保健活動における技術	お茶の水看護学雑誌	5	40-49	2011
錦戸典子	産業保健師活動あらかると地域・職域連携による「元気職場づくり」	公衆衛生情報	2011年5月号	44-46	2011
錦戸典子	産業看護職に期待されるチーム・コーディネーションに必要な能力とその育成方策	産業看護	3	33-38	2011
高橋 都	血液悪性腫瘍寛解状態—がんサバイバーシップの視点から	JIM (Journal of Integrated Medicine)	印刷中	印刷中	印刷中
高橋 都	がん診断後の就労生活の充実に向けて	医学のあゆみ	印刷中	印刷中	印刷中
Koji Mori, Seiichiro Tateishi, Kohji Iraoka, Toshihiko Kubo, Ryuji Okazaki, Katsunori Suzuki, Yuichi Kobayashi and Kimitoshi Kohno	How Occupational Health Can Contribute at a Disaster and What We Should Prepare for the Future?—Lessons Learned through Support Activities of a Medical School at the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant in Summer 2011.	Journal of Occupational Health	In print	In print	In print

Takahashi M, Ichiro K, Muto T	Discrepancies Between Public Perceptions and Epidemiological Facts Regarding Cancer Prognosis and Incidence in Japan: An Internet Survey.	Jpn J Clin Oncol	42	919-926	2012
Wada K, Ohtsu M, Aizawa Y, Tanaka H, Tagaya N, Takahashi M	Awareness and Behavior of Oncologists and Support Measures in Medical Institutions Related to Ongoing Employment of Cancer Patients in Japan.	Jpn J Clin Oncol	42	295-301	2012
Ishida Y, Takahashi M, Maru M, Mori M et al	Physician Preferences and Knowledge Regarding the Care of Childhood Cancer Survivors in Japan: A Mailed Survey of the Japanese Society of Pediatric Oncology	Jpn J Clin Oncol	42(6)	513-521	2012
Ishizaki Y, Maru M, Higashino H, Katsumoto S, Egawa K, Yanagimoto Y, Nagahama T	The transition of adult patients with childhood-onset chronic diseases from pediatric to adult healthcare systems: a survey of the perceptions of Japanese pediatricians and child health nurses	Biopsychosoc Med	20	6-8	2012
高橋 都、和田耕治、森晃爾、武藤孝司	がん患者の就労に向けた支援—治療担当スタッフに期待すること	緩和ケア	22 (Suppl)	156-160	2011
矢形 寛、高橋 都	若年性乳癌患者のQOL	日本臨床	70	731-735	2012
高橋 都	面白い質的研究を生みだそう！—データの質の確保について	医学教育	43	37-39	2012
春名由一郎	医療機関における精神障害者の就労支援に実態についての調査研究	障害者職業総合センター資料シリーズ	71		2012
春名由一郎、東明貴久子	EBPとしてのIPSの労働分野における意義	職業リハビリテーション	26(1)	13-17	2012
立石清一郎、田中宣仁、森晃爾	働くがん患者への就業支援に関する現状調査:専属産業医インタビューを通じて	労働科学	印刷中	印刷中	印刷中
藤野善久、高橋直樹、横川智子、茅嶋康太郎、立石清一郎、安部治彦、大久保靖司、森 晃爾	産業医が実施する就業措置の文脈に関する質的調査	産業衛生学雑誌	54(6)	267-275	2012

横川智子、佐々木七恵、平岡晃、立石清一郎、堤明純、森晃爾	海外における就業上の措置に関する論文調査	産業衛生学雑誌	54(5)	163-173	2012
丸光恵	地域ですべての子どもの育ちを見守るために 小児慢性疾患患者へのキャリアオーバー支援の現況と課題	小児保健研究	71(2)	186-189	2012
和田耕治、大津真弓、立石清一郎、平岡晃、田中完、田中宣仁	働く世代のがん患者における治療と仕事の両立支援に関する課題	日本医事新報 (印刷中)	印刷中	印刷中	2013
錦戸典子、豊田加奈子	地域・職場における心の健康の現状と対策～連携・協働の強化に向けて。保健の科学	保健の科学	54(5)	292-298	2012
錦戸典子	産業看護職の特性を活かした参加型職場環境改善支援の進め方	産業看護	4(6)	35-39	2012
錦戸典子	労働者と家族を巡るメンタルヘルス支援ネットワークの再構築～分野や職種を越えた連携強化を目指して～	産業精神保健	20(2)	81-86	2012
錦戸典子、岡久ジュン、渡井いずみ、吉川悦子、佐々木美奈子、伊藤美千代	がんと就労に関する産業看護職の支援状況と課題(第3報)ー支援実践への関連要因と課題	日本産業衛生学会誌	54	253	2012
三橋祐子、錦戸典子	地域・職域連携の成果に関する自治体保健師の認識と関連要因の検討	日本地域看護学会誌	15(2)	55-63	2012
望月麻衣、錦戸典子	医療機関における職場環境改善の介入評価研究の動向	産業精神保健	20(4)	362-368	2012
松谷千枝、佐々木美奈子、武村雪絵、菅田勝也	指示書の読みにおける看護師の読み方と見誤り：眼球運動測定を通して	医療の質・安全学会誌	7(1)	19-29	2012
竹内朋子、戸ヶ里泰典、佐々木美奈子、真田弘美	新卒看護師の職業コミットメントー入職前後の変動ならびに職業継続意欲との関連性ー	日本看護管理学会誌	16(1)	5-12	2012.
吉川悦子、水野ルイス里美	第30回国際産業保健学会報告「すべての人のための産業保健」を実現するために	労働の科学	67(6)	356-358	2012
吉川悦子、仲尾豊樹、毛利一平	外国人労働者のための参加型アプローチによる職場環境改善	労働の科学	67(4)	238-242	2012

吉川悦子, 吉川 徹	参加型アプローチを用いた職場環境改善を支えるアクションチェックリストの特徴と活用可能性	産業看護	4(3)	275-278	2012
吉川悦子	参加型アプローチによる職場環境改善活動の取り組み：6原則と共通特徴に基づいたファシリテーターのためのトレーニング	産業看護	4(6)	581-584	2012
阪井万裕、成瀬昂、 渡井いずみ、有本梓、 村嶋幸代	看護師のワーク・エンゲージメントに関する文献レビュー	日本看護科学会誌	32(4)	71-78	2012
渡井いずみ	ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度(Work-Family Conflict Scale: WFCS) 日本語版の開発と検討	日本看護評価学会誌	2(1)	31-34	2012
伊藤美千代	がん患者のリハビリテーション 職業復帰を目指して「産業領域におけるがんをもつ労働者支援のあり方および支援策について」 産業看護職の活動を中心に	日本職業・災害医学会会誌	60臨増	別169	2012
錦戸典子	がん患者の就労支援：産業保健師の立場から	医学のあゆみ	印刷中	印刷中	印刷中
吉川悦子	産業安全保健における参加型アプローチの概念分析	産業衛生学雑誌	印刷中	印刷中	印刷中

III 研究成果の刊行物・別刷

診断されたらはじめに見る
がんと仕事のQ&A
～がんサバイバーの就労体験に学ぶ～

厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業
「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」
(H22-一般-008)

診断されたらはじめに見る がんと仕事のQ&A
～がんサバイバーの就労体験に学ぶ～

はじめに ……3

1章 仕事とがん公表 ……5

2章 働き方の問題 ……21

入院前の不安 ……22

人間関係 ……27

職場環境 ……35

相談先 ……40

体調／副作用 ……45

やりがい ……57

3章 お金と健康保険 ……61

4章 家事や子育て ……73

アドバイスの花束 ……76

資料編 ……78

索引 ……80

企業(上司・同僚、人事労務、事業主)のための

「がん就労者」 支援マニュアル

厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業
(H22- がん臨床 - 一般 -008)

「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」班
(主任研究者 高橋 都)

目 次

はじめに	……1
このマニュアルの見方	……4

序 章

1. がん就労者が職場で直面する問題 ……5
2. 事業所側が苦勞すること ……6
3. 就労問題はどのような要因に左右されるか ～ 個別性の高さ ……7
4. 働く能力と意欲のある従業員の活用がもたらすもの ……7

第1章 治療と就労の両立に向けた、 職場における具体的な対応方法・ヒント

－ 上司・同僚にできること －

- | | |
|--------------------|------|
| 〈この章のねらいと使い方〉 | ……9 |
| 〈治療経過に沿った対応〉 | |
| 1. がん診断後（就業治療中を含む） | ……15 |
| 2. 休職中（休職直前を含む） | ……20 |
| 3. 復職期 | ……24 |
| 4. 復職後 | ……28 |
| 5. 日頃からの取り組み | ……33 |
| 〈すべての経過に共通する対応〉 | |
| 6. 個人情報取り扱い | ……37 |
| 7. 外部医療機関との連携 | ……41 |
| 8. 職場の環境整備 | ……43 |
| 9. 体調不良時の対応への準備 | ……45 |
| 10. 家族等との連携 | ……46 |

第2章 円滑に対応するための職場づくり

－ 人事労務にできること －

- | | |
|----------------------|------|
| 〈この章のねらいと使い方〉 | ……49 |
| 1. 社内規則・規定・手順の確認・見直し | ……53 |

1-A	がん就労者の復職や就業継続を支援するための手順	53
1-B	がん就労者が求める社内規則・規定	59
1-C	教育研修	61
2.	緊急事態への対応・ルール化	63
3.	休業・休職者情報の取得とプライバシーへの配慮	66
4.	事例発生時のがん就労者への説明事項	68
4-A	雇用の確保	68
4-B	業務の引き継ぎ	69
4-C	金銭的な問題	70
4-D	相談できる機関	72
5.	人事としての就業配慮へのかかわり方	74
5-A	就業配慮とは	74
5-B	働く上での障がいについて	76
5-C	就業配慮を行う際の実務的な手続き	79
5-D	職場（上司・同僚）へのアドバイス	81
5-E	本人に対するアドバイス	83
5-F	困難に対して行う具体的な配慮の例	84
5-G	情報管理の注意点	87
6.	社内外の連携	88
6-A	社内連携	88
6-B	社外関係	89
6-C	家族との連携	90

第3章 がん就労者の就労を 支援するために必要な事業者の役割

－ 事業主にできること －

1.	職場としての方針の明確化	91
2.	風土づくり	93
3.	体制づくり	94
3-A	役割、手順や制度の見直し	94
3-B	休業・休職などの情報共有の仕組み	96
3-C	産業保健スタッフの確保	98

ポイントチェック ……99

Index ……102